

経済学部A方式Ⅱ日程・社会学部A方式Ⅱ日程
スポーツ健康学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～21	日 本 史	22～43
世 界 史	44～67	地 理	68～76
数 学	78～83		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学は以下の注意事項に従うこと。
 - ・解答用紙の所定欄の受験学部を○で囲むこと。
 - ・解答はおもて面と裏面の所定の位置に、上下の方向に気をつけて記入すること。
 - ・解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

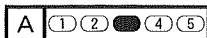
マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

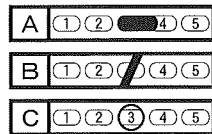
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

(日 本 史)

[I] 次の文を読み、下記の問いに答えよ。

[備考] 史料は必要に応じて一部省略したり、書き改めたりしたところがある。

16世紀、ポルトガル人が種子島に漂着したことがきっかけとなって、南蛮貿易が始まった。^(a) それに続いてキリスト教の宣教師が日本に布教に来るようになった。まずフランシスコ＝ザビエルが日本に到着し、布教を開始した。ザビエルのあと^(b) ガスパル＝ヴィレラやルイス＝フロイスらが布教につとめた。足利義昭を奉じて^(c) 上洛した信長は強大な宗教的権威であった比叡山延暦寺を焼打ちにする一方で、^(d) キリスト教には好意的だった。ヴァリニャーニは信長に謁見し安土城の近くにセミナリヨを設置する許可を得ている。またキリシタン大名がヴァリニャーニのすすめにより、^(e) 少年使節をローマ教皇のもとに派遣するなど、日本とヨーロッパの関係は深まっていた。だが信長は本能寺の変で死んだ。^(f) 山崎の戦いと賤ヶ岳の戦い^(g) などを経て織田信長の後継者となった豊臣(羽柴)秀吉は、はじめはキリスト教の布教を認めていたが、宣教師の国外追放を命じるなど、のちにキリスト教を取り締まった。徳川家康はキリスト教を禁じたが、平和的な貿易には積極的であった。家康は田中勝介をメキシコに、またある大名は家臣の支倉常長^(h) をヨーロッパに派遣して貿易を開こうとした。だが、やがて幕府はたびたび鎖国令⁽ⁱ⁾ を出して貿易を制限するようになった。また一揆の参加者にキリスト教徒が多かった島原の乱^(j) を、大兵力を動員してようやく鎮圧したこともあり、幕府は国内におけるキリスト教の禁圧を徹底した。そのため宣教師が日本で布教するためには密入国する^(k) しかなくなった。江戸幕府の滅亡後、^(l) 発足した新政府は当初、五榜の掲示によってキリスト教を禁止した。だが、列国の抗議を受け、キリシタン禁制の高札が廃止された。^(m)

問1 下線部(a)の後、鉄砲が国産化され普及した。戦国時代に栄えた紀伊の鉄砲の生産地として正しいものを以下のア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 国友 イ 日野 ウ 根来 エ 堺 オ 長船

問2 下線部(b)の人物が日本で最初に到着した場所として正しいものを、以下のア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 長崎 イ 平戸 ウ 博多 エ 堺 オ 鹿児島

問3 下線部(c)の人物により「甚だ広大にして、大なる商人多数あり、此の町はベニス市の如く執政官に依りて治めらる」と紹介された都市を以下のア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 長崎 イ 平戸 ウ 博多 エ 堺 オ 鹿児島

問4 下線部(d)の人物に関する説明として正しいものを以下のア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 家康の外交顧問となり、三浦半島に領地、日本橋に屋敷を与えられた。
- イ 禁教令によりマニラに追放され、その地で病死した。
- ウ 外科手術を行うなど南蛮医学を伝え、天草で死んだ。
- エ 元和の大殉教で火刑に処された。
- オ 『日本史』を執筆した。

問5 下線部(e)の人物に起きた出来事について正しいものを以下のア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 松永久秀に襲われて討ち死にした。
- イ 反信長勢力の結集を策動し、信長に追放された。
- ウ 一乗谷を攻められ、自殺した。
- エ 居城坂本への帰途、京都郊外の小栗栖で殺された。
- オ 高野山に追放され、自殺した。

日本史

問6 下線部(f)の寺は京都から見てどの方角に位置するか、正しいものを以下のア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 北東 イ 南東 ウ 南 エ 南西 オ 北西

問7 下線部(g)の人物は活字印刷術を日本に伝えた。そしてキリシタン版・天草版と呼ばれる活字印刷本が出版された。以下のア～オの中からキリシタン版・天草版に当てはまらない出版物を二つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 『平家物語』 イ 『西洋事情』 ウ 『日葡辞書』
エ 『伊曾保物語』 オ 『ハルマ和解』

問8 下線部(h)の一員としてヨーロッパに渡航した人物を以下のア～オの中から二人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア フランシスコ吉 イ パウロ三木 ウ 千々石ミゲル
エ ロレンソ了斎 オ 伊東マンショ

問9 下線部(h)が日本を出発し、ヨーロッパから帰国するまでに起きた出来事を以下のア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア サン＝フェリペ号事件 イ バテレン追放令
ウ 室町幕府滅亡 エ 二十六聖人殉教
オ 文禄の役

問10 以下の①～④の問いに答えよ。

① 下線部(i)の戦いの場所に最も近い地点を地図A上のア～ケの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

② 下線部(j)の戦いの場所に最も近い地点を地図A上のア～ケの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

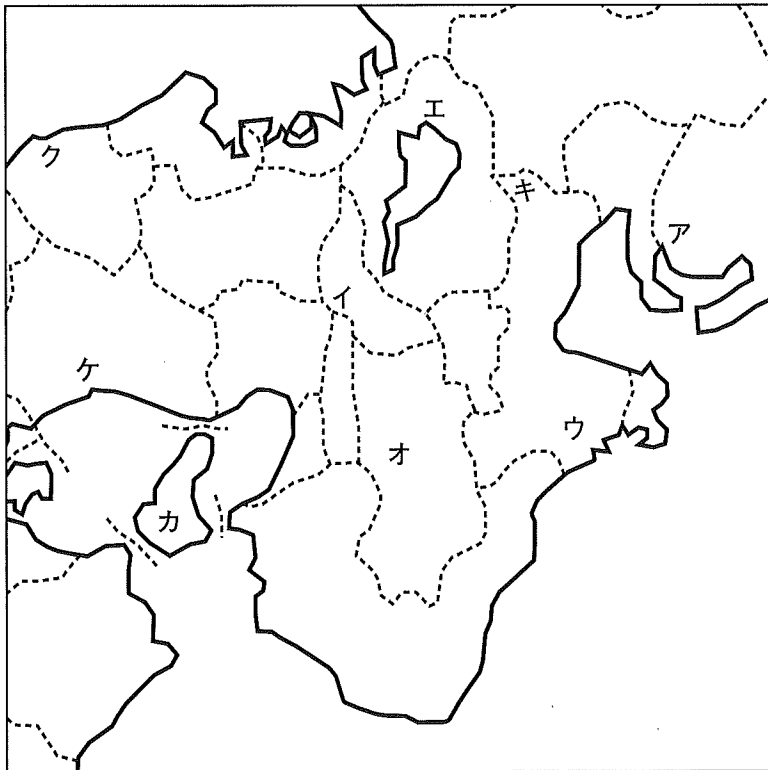
③ 下線部(i)の戦いで秀吉が戦った相手の武将を以下のア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 朝倉義景 | イ 浅井長政 | ウ 武田勝頼 |
| エ 斎藤竜興 | オ 明智光秀 | |

④ 下線部(j)の戦いで秀吉が戦った相手の武将を以下のア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 片桐且元 | イ 柴田勝家 | ウ 福島正則 |
| エ 加藤清正 | オ 加藤嘉明 | |

地図A



日本史

問11 下線部(k)の人物をヨーロッパに派遣した大名を以下のア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 毛利輝元 イ 上杉景勝 ウ 島津義久
エ 伊達政宗 オ 黒田長政

問12 A～Cはいずれも下線部(1)の一部である。これらの鎖国令が通達された時間的な順序が正しいものを以下のア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- A 一 日本国御制禁成され候吉利支丹宗門の儀、其趣を存知ながら、彼の法を弘むるの者、今に密々差渡るの事。…自今以後、かれうた(ポルトガル船)渡海の儀、之を停止せられ訖。
B 一 異国え奉書船の外、舟遣すの儀、堅く停止の事。
C 一 異国江日本の船遣すの儀、堅く停止の事。
一 日本人異国江遣し申す間敷候。

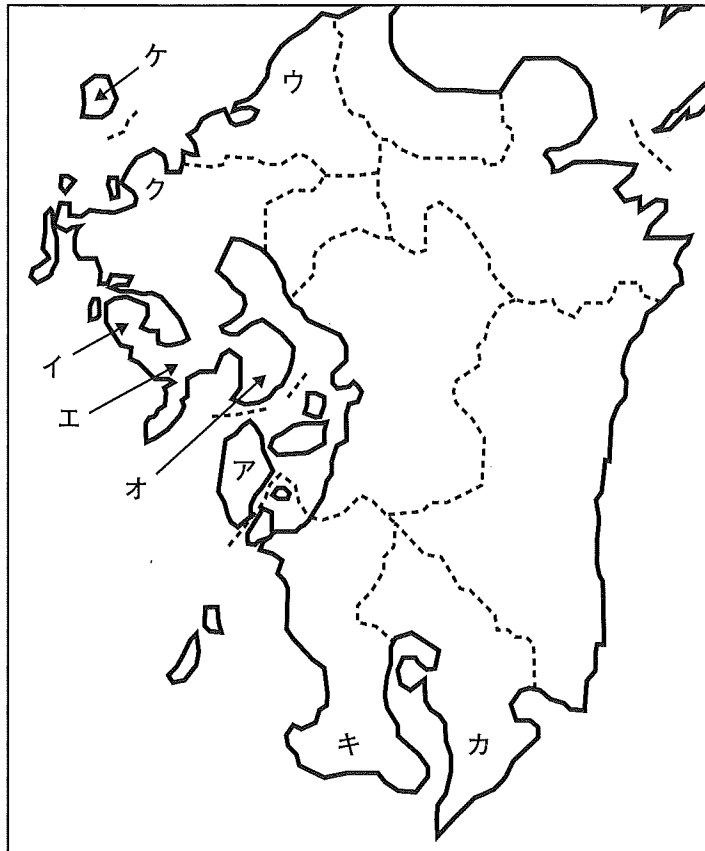
- ア A→B→C
イ A→C→B
ウ B→A→C
エ B→C→A
オ C→B→A

問13 下線部(m)に関連して、以下の①～③に答えよ。

- ① 島原半島を地図B上のア～ケの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。
- ② 島原の乱後、オランダ商館が移された場所を地図B上のア～ケの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。
- ③ 島原半島あるいは天草島を所領としていたキリシタン大名を以下のア～オの中から二人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア 荒木村重 | イ 有馬晴信 | ウ 黒田孝高 |
| エ 高山右近 | オ 小西行長 | |

地図B



日本史

問14 下線部(n)の手段で入国した人物を尋問し、『西洋紀聞』を書いた人物を以下のア～オの中から一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 新井白石 イ 山脇東洋 ウ 平賀源内
エ 西川如見 オ 青木昆陽

〔Ⅱ〕 次の史料A～Hと図1～4を見て、下記の問いに答えよ。

〔史料〕

〔備考〕 史料は必要に応じて一部省略したり、書き改めたりしたところがある。

- A 夫れ往生極楽の教行は、濁世末代の目足なり。……但し顯密の教法^(a)は、其文一に非ず。事理の業因は、其の行惟れ多し。利智精進の人は、未だ難しとなさざるも、予の如き頑魯の者、豈敢てせんや。
- B 大業三年、其の王多利思比孤、使を遣して朝貢す。使者曰く、「聞くならく、海西の菩薩天子^(b)、重ねて仏法を興すと。故、遣して朝拝せしめ、兼ねて沙門^(c)数十人、来りて仏法を学ぶ」と。
- C 禪定法王は、……後三条院崩後、天下の政をとること五十七年、……威四海^(d)に満ち天下帰服す、幼主三代^(e)の政をとり、斎王六人の親となる、桓武より以来、絶えて例なし。聖明の君、長久の主と謂ふべきなり。但し理非決断、賞罰分明、愛悪掲焉にして、……已に天下の品秩破るゝなり。
- D 枕の方に 妻子どもは 足の方に 囲み居て 憂へ吟ひ 竈には 火気ふき立てず 甑には 蜘蛛の巣懸きて 飯炊く 事も忘れて 鶺鴒の 呻吟ひ居るに いとのかきて 短き物を 端截ると 云へるが如く 楚取る 五十戸良^(f)が声は 寝屋戸まで 来立ち呼ばひぬ
- E 十六日乙巳、今日、女御藤原威子を以て皇后に立つるの日なり。……太閤^(h)下官⁽ⁱ⁾を招き呼びて云く、「和歌を読まむと欲す。必ず和すべし。」者。答へて云く、「何ぞ和し奉らざらむや。」又云ふ、「誇りたる歌になむ有る。但し宿構に非ず。」者。「此の世をば我が世とぞ思ふ望月の かけたることも無しと思へば」。

日本史

- F 煩惱具足のわれらは、いづれの行にても生死をはなるゝことあるべからざる
(k) を哀たまひて、願ををこしたまふ本意、悪人成仏のためなれば、他力をたのみたてまつる悪人、もとも往生の正因なり。
- G スウェーデン王立科学アカデミーは6日、2015年のノーベル物理学賞を、東京大学宇宙線研究所所長の梶田隆章氏(56)とカナダ・クイーンズ大学名誉教授のアーサー・マクドナルド氏(72)の2氏に授与すると発表した。……日本人のノーベル賞受賞は……24人目(米国籍を含む)。
(m)
- H 戦後日本経済の回復の速かさには誠に万人の意表外にでるものがあった。…
…消費や投資の潜在需要はまだ高いかもしれないが、……その欲望の熾烈さ
(n) 消費 投資 (o) は明かに減少した。もはや「戦後」ではない。

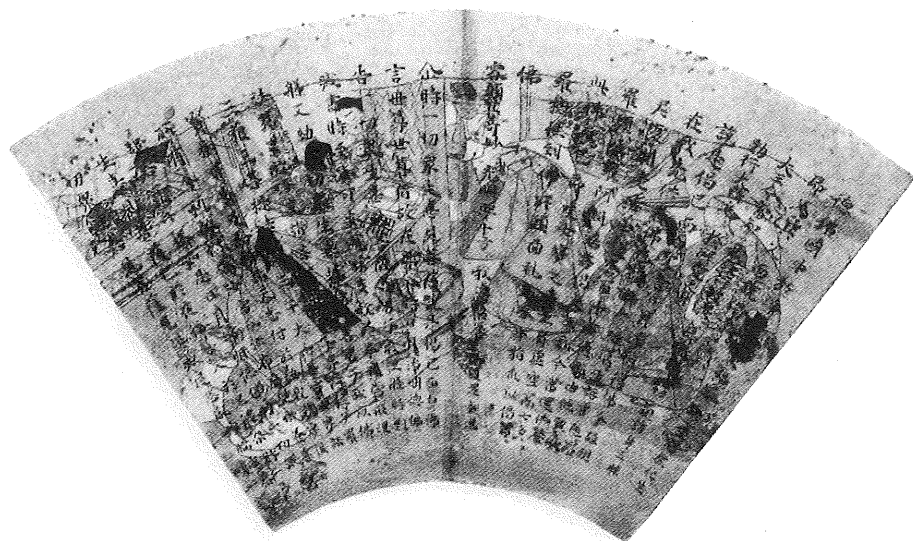


图 1



图 2

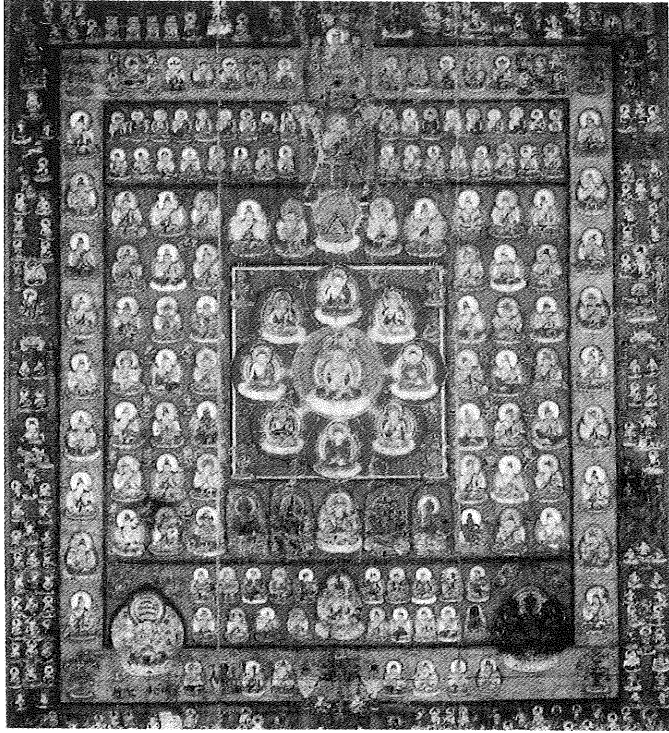


图 3



图 4

問1 史料A～Hの内容について、古いものから年代順に配列したとき、2番目、4番目、6番目にくる史料の記号を解答欄にマークせよ。

問2 下の(1)～(6)は、史料A～Hとそれらの下線部(a)～(o)、図1～4に関連した正誤問題である。以下の各文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下の解答群ア～エのうちからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

[解答群]

ア	X	正	Y	正	イ	X	正	Y	誤
ウ	X	誤	Y	正	エ	X	誤	Y	誤

- (1) X 史料Aは、(a)では真理を悟り成仏するための修行は多いが、それらは私のように頑張る者であればできるものである、と説いている。
 Y 史料Aの著者は「市聖」とも呼ばれ、京の市で念仏勧進をした。
- (2) X 史料Aの著者は、「遊行上人」とも呼ばれ、念仏札を配り、踊念仏によって多くの民衆に教えを広めながら各地を布教して歩いた。
 Y (a)の顕密とは、顕教と密教のことで、ここでは「今までの仏教はすべて」の意味である。
- (3) X (b)の結果、答礼使の裴世清が来日した。
 Y (b)は、建長寺修造の資金を得るために元に使者を派遣した建長寺船を意味している。
- (4) X (c)は光武帝を指す。
 Y (b)は、雄略天皇が南朝の宋に朝貢したことを意味している。

日本史

- (5) X 史料Cの著者は藤原実資である。
Y (d)が八条院暲子に伝えた荘園群は、八条女院領として、のちに大覚寺統の経済基盤となった。
- (6) X (f)のうち、崇徳天皇は譲位後、藤原頼長と結んで、源為義、平忠正らを集めた。だが、源義朝らの攻撃を受けて破れて讃岐へ流され、讃岐院と呼ばれた。
Y (d)が在位中に起きた清原氏一族の内紛は、陸奥守源義家が介入してこれを制圧した。
- (7) X (d)などの周囲には、富裕な受領や后妃・乳母の一族など、官位のそれほど高くない人々によって、院近臣と呼ばれる一団が形成された。
Y (d)は践祚後、(e)にならって親政をおこなったが、にわかに近衛天皇に位を譲ると、院として天皇を後見しながら政治の実権を握り続けた。
- (8) X (g)は50戸で編成された1里の里長を意味し、この里を単位として口分田は班給された。
Y 史料Dが収録されている歌集には「遊びをせむとや生まれけむ、戯れせむとや生まれけむ、遊ぶ子供の声聞けば、我が身さへこそ動がるれ」の歌もある。
- (9) X 史料Dが収録されている歌集には「やまとうたは、ひとのこゝろをたねとして、よろづのことの葉とぞなれりける。」というかな序が付されている。
Y 史料Dが収録されている歌集には「韓衣 裾に取りつき 泣く子を置きてそ来ぬや 母なしにして」の歌もある。
- (10) X (i)の兄道隆は娘定子を一条天皇の中宮にした。
Y (h)は後一条天皇の中宮になった。

- (11) X (i)の在任中には延喜の荘園整理令が出された。
Y 史料Eは『中右記』であり、(i)はその著者のことで、藤原宗忠である。
- (12) X 史料Fの著者は、はじめ越後に流されたが、のちに常陸に移り、『教行信証』を著した。
Y 史料Fの教えを説く宗派の寺院の一つに浄智寺がある。
- (13) X (k)とは、私たちはあらゆる悩みや不幸を身につけているので成仏しがたいことを意味している。
Y 史料Fの教えを説いた僧は、北山十八間戸を建て、施療や慈善に尽くした。
- (14) X 江崎玲於奈は、日本人として4人目に(m)を受賞した。
Y 利根川進は、日本人として初めて経済学で(m)を受賞した。
- (15) X (l)だけでなく、大塚久雄の政治学や丸山真男の経済史学の研究は戦後の学生・知識人に大きな影響をおよぼした。
Y 湯川秀樹は、日本人として初めて(l)で(m)を受賞した。
- (16) X 戦後、(l)を含めたあらゆる分野の科学者を代表する機関として日本学術会議が設立された。
Y 朝永振一郎は、非核三原則などで世界平和に貢献したことで(m)を受賞した。
- (17) X (n)について、耐久消費財の普及は、メーカーと系列販売網による大量生産・大量販売体制の確立や割賦販売制度によって促進された。
Y (n)について、1960年代後半から普及率が上昇した自動車・カラーテレビ・クーラーは「新三種の神器」と呼ばれ、3Cとも称された。

日本史

- (18) X 史料Hが出されて8年後にオリンピック東京大会が開催された。
Y 公共(o)が進められて、史料Hが出された年に東海道新幹線が開通した。
- (19) X 図1が制作された頃は、『後三年合戦絵巻』が制作されるなど、絵巻物が全盛期を迎えた。
Y 図1は、平清盛が一門の繁栄のために法華経を写経して巖島神社に奉納したものである。
- (20) X 図1が制作された頃、過去の歴史を振り返ろうとする『大鏡』や『今鏡』など、和文体のすぐれた歴史物語が著された。
Y 図1の下絵には大和絵の手法で市中の民衆の生活が描かれている。
- (21) X 図2は、絵巻物のうち、縁起物と呼ばれるものの一部である。
Y 図2は、六道絵と呼ばれる絵の一つで、天・人間・修羅・畜生・餓鬼・地獄のうち天道を描いたものである。
- (22) X 図2は、色絵の技法を用いて描かれている。
Y 図2は、往生しようとする人を迎えるために仏が来臨する場面を描いたものである。
- (23) X 図3が制作された頃、密教の世界観を表した多くの往生伝がつくられた。
Y 図3と密接に関わる密教では、秘密の呪法の伝授・修得により悟りを開こうとする。

- (24) X 図3は、大日如来の知徳を表す胎藏界と、大日如来の慈悲を表す金剛界の二つを整然とした構図で図化したもののうちの一つである。
- Y 最澄は、図3に示された世界観を解説するために『顕戒論』を著して、台密を広めた。
- (25) X 薬師寺には、図4に加えて、吉祥天像、鳥毛立女屏風の樹下美人図の絵画が伝わっている。
- Y 図4が描かれたとされる時代に制作された仏像では、十大弟子像や八部衆像が興福寺に伝わっている。
- (26) X 図4で用いられている様式は、のちの絵巻物の源流といわれる。
- Y 図4は、釈迦の一生を描いたものである。

日本史

〔Ⅲ〕 史料A～Dを読み、下記の問いに答えよ。

[備考] 史料は必要に応じて一部省略したり、書き改めたりしたところがある。

A 以下は、民友社を設立した人物による政治評論である。

若し をして、日本国民が帝國的に覚醒したる時期と云ふを得可くんば、 は、帝國的に世界より承認せられたる時期と云ふを得可し。…是れ実に の、重なる収穫也。更らにより大なる収穫あり。そは百年來、我が国民を悪夢の如く魘したる、怖 病を一掃したること是れ也。……対馬海の大海戦、奉天の大陸戦は、愈よ我が国民の自恃心を刺戟し[たのである]。……若し此儘講和条件が、国民の思ふ如く、我に取得せられん乎。吾人は我が国民が、有頂天となり、昨日の弱虫、今日の驕児となるの、激変を來たしたるならんことを、虞れざるを得ず。されど天は何処迄も、日本国民を見捨てざりし也。 の条約は、乍ち我が国民の、天狗的鼻梁を挫き去れり。 事件は、詩人の所謂「天狗墮地声如雷」ものにあらずや。

B 以下は、「小日本主義」という考え方を唱えた人物による1920年代初頭の政治評論である。

仮りに會議の主動者には我国際的位地低くして、成り得なんだとしても、若し政府と国民に、総てを棄てて掛るの覚悟があるならば、會議そのものは、必ず我れに有利に導き得るに相違ない。例えば満州を棄てる、山東を棄てる、其他支那が我国から受けつつありと考うる一切の圧迫を棄てる、其結果は何うなるか、又例えば朝鮮に、台湾に自由を許す、其結果は何うなるか。英国にせよ、米国にせよ、非常の苦境に陥るだろう。何となれば彼等は日本にのみ斯くの如き自由主義を採られては、世界に於ける其道德的位地を保つを得ぬに至るからである。……ここに即ち「身を棄ててこそ」の面白味がある。

C 以下は、『暗黒日記』の著者、清沢冽の1930年代初頭の政治評論である。

[史料Aに記された条約が締結された]会議と、今回^(b)あなたによって代表されたジェネバ会議とは、何とよく似ていることか。……しかし当時と現在と比較して異なった点が少なくとも三つあります。一つは [ろ] 当時においては、総理大臣桂太郎と、外務大臣 [(3)] は一体となって、いかに民論の迫害であろうとも断乎^{だんこ}として講和会議^{まご}を纏める意志のあったのに対し、ジェネバ会議の場合には、総理大臣 [(4)] ，外務大臣内田康哉は民論の赴くままに動くというよりも、寧ろ民論に責任を転嫁して「輿論^{すうこう}の趨向」とか「国民の総意」とかと、この蔭に隠れんとしたことであります。……その晩にジェネバに使いするあなたが「 [X] 」であつたならば……，日本はどんなにか適所に適材を得たろうかという夢のような想像でした。

D 以下は、史料Cでは「ジェネバ会議」と呼ばれている会議で採択された勸告案を受けて日本政府が発した「通告」の抜粋である。

本年二月二十四日臨時総会ノ採択セル^(c)報告書ハ、帝国カ東洋ノ平和ヲ確保セントスル外何等異図ナキノ精神ヲ顧ミサルト同時ニ、……九月十八日事件当時及其ノ後ニ於ケル日本軍ノ行動ヲ以テ自衛権ノ発動ニ非スト臆断シ……，満州国成立ノ真相ヲ無視シ、且^(e)同国ヲ承認セル帝国ノ立場ヲ否認シ、東洋ニ於ケル事態安定ノ基礎ヲ破壊セントスルモノナリ。……仍^(d)テ帝国政府ハ、此ノ上連盟ト協力スルノ余地ナキヲ信シ、連盟規約第一条第三項ニ基キ帝国カ国際連盟ヨリ脱退スルコトヲ通告スルモノナリ。

問1 史料Aと史料Bの文章を書いた人物を以下のア～シの中からそれぞれ一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|----------|---------|--------|
| ア 滝田樗陰 | イ 笠信太郎 | ウ 宮武外骨 |
| エ 桐生悠々 | オ 三浦鍔太郎 | カ 高橋亀吉 |
| キ 徳富蘇峰 | ク 内村鑑三 | ケ 徳富蘆花 |
| コ 長谷川如是閑 | サ 山本実彦 | シ 石橋湛山 |

日本史

問2 史料Aと史料Bの文章を書いた人物が主に論陣を張っていた紙誌を以下のア～ケの中からそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|----------|----------|------------|
| ア 『日本人』 | イ 『万朝報』 | ウ 『国民新聞』 |
| エ 『太陽』 | オ 『時事新報』 | カ 『東洋経済新報』 |
| キ 『平民新聞』 | ク 『明六雑誌』 | ケ 『我楽多文庫』 |

問3 史料Bの文章を書いた人物について記述したア～オの中から誤っているものを二つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 金解禁の際、新平価による解禁を主張する井上準之助と対立した。
- イ 戦後、公職追放の解除によって鳩山一郎や岸信介らとともに政界に復帰した。
- ウ 鳩山一郎内閣の退陣後に、総理大臣となった。
- エ 第一次吉田茂内閣の蔵相を務めた。
- オ 日ソ共同宣言に調印した。

問4 史料Aの文章における と にあてはまる出来事を以下のア～カの中からそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|---------|-----------|
| ア 日清戦争 | イ 太平洋戦争 | ウ 日露戦争 |
| エ 日中戦争 | オ 満州事変 | カ 第一次世界大戦 |

問5 史料Aにおける にあてはまる国名を以下のア～キの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| ア 米 | イ 英 | ウ 仏 | エ 露 |
| オ 清 | カ 伊 | キ 独 | |

問6 (1) ~ (4) にもっとも適切なものを以下のア～タからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|---------|---------|----------|
| ア 斎藤実 | イ 盧溝橋 | ウ 日比谷焼打ち |
| エ 岡田啓介 | オ 小村寿太郎 | カ 近衛文麿 |
| キ 西園寺公望 | ク 陸奥宗光 | ケ 広田弘毅 |
| コ 企画院 | サ ポーツマス | シ 通州 |
| ス 三月 | セ 青木周蔵 | ソ 西安 |
| タ 下関 | | |

問7 (1) の条約の内容を説明した以下の文の中で誤っているものをア～オの中から二つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 韓国にたいする全面的な指導・監督権を日本に認めた。
- イ 清国からの旅順・大連の租借権、長春以南の鉄道およびその付属の利権を日本に譲渡した。
- ウ 北緯45度以南の樺太(サハリン)と付属の諸島を日本に割譲した。
- エ 沿海州とカムチャツカの漁業権を日本に認めた。
- オ 日本は巨額の賠償金を獲得した。

問8 下線部(a)の会議を以下のア～カの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | |
|---------------|-----------|
| ア ジュネーブ海軍軍縮会議 | イ ワシントン会議 |
| ウ パリ講和会議 | エ 大東亜会議 |
| オ ロンドン海軍軍縮会議 | カ 東方会議 |

日本史

問9 史料Bで主張された議論の背景にあった日本の対外政策について記した以下の文で誤っているものをア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 山東省の旧ドイツ権益の継承を要求し、実現した。
- イ 旅順・大連の租借期限および南満州の鉄道権益の期限延長を要求し、実現した。
- ウ 寺内正毅内閣は段祺瑞政権に巨額の経済借款を与えた。
- エ 中国中央政府の政治財政・軍事顧問として日本人を採用することを要求し、実現した。
- オ 中国の領土保全・門戸開放、および日本が中国に特殊権益をもつことを認める公文がアメリカとの間で交わされた。

問10 史料Cについて、①と②の問いに答えなさい。

- ① この会議の全権であった下線部(b)の「あなた」とは誰か。その人物を以下のア～サの中から一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。
- ② この「ジェネバ会議」と比較された1920年代の協調外交を率いた外相

 とは誰か。その人物を以下のア～サの中から一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| ア 寺島宗則 | イ 松岡洋右 | ウ 陸奥宗光 | エ 伊藤博文 |
| オ 財部彪 | カ 林権助 | キ 寺内正毅 | ク 青木周蔵 |
| ケ 加藤友三郎 | コ 若槻礼次郎 | サ 幣原喜重郎 | |

問11 下線部(c)の「報告書」がその根拠とした調査団について記したもので誤っているものをア～エの中から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 調査団の団長はイギリス人であった。
- イ 調査団は、「満州」における中国主権下での自治政府の樹立を提言した。
- ウ 調査団は、「満州国」建国が自発的な民族独立運動によるものではないとしたうえで、日本の権益を全面的に否定した。
- エ この調査団は中国と日本に派遣された。

問12 下線部(d)の「事件」とその背景を記述した以下の文で誤っているものをア～オの中から二つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア この事件を計画・立案したのは関東軍の石原莞爾と板垣征四郎である。
- イ 張学良の死後、張作霖が蒋介石と和解し、日本の利権の回収をめざしていた。
- ウ 犬養毅内閣は不拡大方針の声明を出したが、関東軍はそれを無視した。
- エ 新聞など、当時のメディアは一連の軍事行動を支持した。
- オ この「事件」の背後には「満蒙の危機」という情勢分析があった。

問13 下線部(e)を説明した以下の文で誤っているものをア～オの中から二つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア この「承認」と同時に「満州国」の建国が宣言された。
- イ 「満州国」での日本の既得権益が維持され、関東軍の無条件駐屯が承認された。
- ウ 「満州国」政府の要職に日本人官吏を採用することが規定された。
- エ 「満州国」は、大日本帝国・中華民国・ソビエト連邦・モンゴル人民共和国・内蒙古と接していた。
- オ 「満州国」の首都は奉天である。